

～社専アーカイブス～



創立50周年(2013年)を機に、昔の写真資料で社専の歴史を振り返るシリーズの最終回です。

2000年代に入り、介護保険法施行を始めとした社会福祉の大きな転換がありました。その影響を受けた社専でも、社会福祉主事科の廃科、精神保健福祉士通信課程の開設などいくつかの大きな変革があり、その流れは今日まで続いています。

今回は、2000年から2009年までの出来事から選んで掲載しました。



〈写真説明〉

- 1 2002年2月2日開催、ハビエル・ガラルダ第4代校長、ハイメ・カスタニエダ第6代校長、井上英治第5代・7代校長の「最終講義と感謝の集い」の1コマ
- 2 同年3月の卒業式。社会福祉主事科の、最終年度の卒業記念写真
- 3 2005年10月、解体前の上智会館
- 4 同、上智会館から大学1号館に移転した社専事務室
- 5 2006年9月、「菅沼ケイ先生を囲む会」。解体される旧6号館教室を、社専で使用した最後の催し
- 6 2009年11月、「創立50周年に向けての特別講演と親睦会」開催。講師の松本栄二先生を囲んで

